

岩手工場は北上市内の下江釣子から黒岩に移転しました。
旧黒岩小学校の学び舎からカシミアニットで世界を目指します。

昨年廃校になった黒岩小学校をお借りすることになりました。
スペースは4倍以上になって、スペースだけは飛躍の準備万端です。

英国ロンドンを皮切りにオーストラリアのシドニー、香港、スイス、アメリカ、
韓国、フランス、中国、台湾とひろがって海外9カ国になってきました。
岩手北上の職人が作ったカシミアが海を渡ります。楽しみです。



【青山シヨールーム リニューアル】

東京南青山・骨董通り、たつむらビル607号室の本社のシヨールームが新しくなりました。



今まで窓がなく色が見えづらかったのですが間仕切りのレイアウトを縦割りにして窓を確保しました。自然光が入りますので以前より一層カシミアの色が引き立ちます。
常時ほとんどの商品が試着できます。是非お越しください。(ご予約をお願いします)

* メディア取材・掲載 *

【フジテレビ】 2月5日 ライブニュース
岩手のカシミア世界へ。品質を支える日本の技術とSNSアップサイクルが全国放送で紹介

【岩手日報】 2月17日 UTO新拠点で体制強化・旧黒岩小学校舎活用・海外販路拡大目指す
木のぬくもりのある教室の雰囲気が残されている

【岩手日報】 3月7日・いわての学び希望基金へ
【岩手日報】 3月8日・UTOが学び基金に寄付

【岩手朝日テレビ】 5月11日 スーパーリチャ
ンネルいわて 立地調印式が夕方のニュースで

【IBC岩手放送】 5月12日 夕方のニュース
で立地調印式が取り上げられました。

【東日本大震災への寄付】



悲慘な東日本大震災も13年が経ち、UTOは2012年からずっと北上市にお届けしてきましたが、岩手県では各市で受け付けていた寄付を県がまとめて受付することになり、今後の寄付金は岩手県が地震や津波により著しく被害を受けた子どもたちへの修学の支援や教育の充実のための、「いわて学び希望基金」に寄付することになりました。

2023年度分40万円を岩手県庁に寄付した際にメディアに取り上げていただきました。



【青山・表参道界隈】

カシミアおやじの

ふーみんママが映画になった

中華家庭料理の店

UTOのある、東京南青山骨董通り。隣の小原流会館の地下にある台湾風家庭料理のお店「ふーみん」はこら辺に勤める人なら知らない人はいないと思います。1996年と2002年にこの通信の南青山界隈でも紹介させて頂いたことがあります。

私が近所で創業した32年前にはありません。若い頃は社食みたいなのにほぼ毎日通っていました。客席からよく見える厨房の中で、料理人たちに混じってひとときわ小柄な身体で不似合いなほど大きな中華鍋で奮闘している姿を見るのもご馳走でした。

味も量も抜群でたまに残すと「味どうだった？」と優しく聞いてくれる気遣い。個人的には定食の豚の角煮と梅干煮がいちばんですが日替わりの定食、中華丼、ふーみんソバ。はずれはありません。

人気店の定め。お昼は当然なことに並ぶんですがビルの地下一階ですから天気は左右されることはあまりありません。並ぶ人の為に椅子が用意してあり20人ほどは座って待てますがその後は立つて並ぶことになりました。

私は一時半以後に行つて椅子に座れたら並んで待つようにしていますがそんな時間でもほぼ



立って並んでいま

実際の待ち時間は三十分もかからないのが殆どですが堪え性がなく「遠くから来た人に譲ろう」と独り言を言いながら結局諦める日が殆どです。で、常連さんとは言えませんが、30年以上も通っていますが、1時過ぎに行つて誰も並んでいないことが2回ほどありました。「今日はどうしたの？」と、お店の人と笑ったことがあります。

厨房もサービスも気持ち良い活気があります。最近では殆ど齊さんを見かけることがなくなりましたが、34年ほど前齊さんとお会いしたときに、お互いに「長いね！30年過ぎたもんね！」とねぎらい合ったことがあります。

そんな齊さんが映画になるのです。我がことのように嬉しくなります。

「キッチンから花束を」という題です。これでまたお昼の行列が長くなる！でも、並ぶ甲斐はあります。

「青山へ行って、UTOさんには顔を出さなかつたけど、教えてもらったふーみんでお昼食へました！」という輩も多いです。(笑)

レディース シルク100%

ふわふわウォッシュアップル Vネックセーター
1132-1424 / ¥45,100(税込)

シルクと言えば贅沢品。そんなシルクを「デイリー」に着回したら、いつもの毎日が心地よく豊かな気持ちで過ごせます。シルエットは着回ししやすいベーシック。細い衿に袖・裾リブも細くして、女性らしいディティールになっております。



メンズ シルク100%

ふわふわウォッシュアップル ニットポロシャツ
1232-1410 / ¥46,200(税込)

真夏でもさらっと、涼しく。吸湿、放湿性に優れているのもシルクの良いところ。汗やベタつきもすばやく吸収・発散してくれるので、さらりと快適に。蒸れや汗冷えの心配もありません。



小物 カシミア100%

スロンテイングストール ミドル
(155cm×65cm)
1312-3364 / ¥39,600(税込)

からだ全体を包み込む大判サイズのストールは夏の冷房の肌寒さから守ってくれます。いち推しのポイントは量んだときの「コンパクトなサイズ感」。畳むとバッグにすっぽり収まるので、とても軽いカシミアのストールはお出かけ中でも手軽に持ち歩けます。



カシミヤとニットの話 * (七十八)

岩手工場は移転しました

北上市内の旧黒岩小学校へ

UTO が山梨から岩手の堅川目に移転して来たときから北上市にお世話になっていきます。工場最初のお客様は及川副市長さんで、こんな小さな工場でもきちんと歓迎してくださることに感動した、素敵な出会いから始まりました。

UTO カシミヤをふるさと納税に提供していることもあり北上市とは常々意見交換をさせて頂いていて、堅川目の元工場長の遠藤さんの自宅前の15坪で3名で始まり、ここが手狭になり商工部の島津さんに江釣子の物件を紹介されました。80坪の物件と駐車場に「こんな広い処で？」と驚沢過ぎる広さに躊躇しました。

現在12、3名になり、ふるさと納税も毎年2億円前後の寄付を頂けるようになりあの広すぎると感じた工場も手狭になり適地を探してました。また、現在お借りしている工場の契約が今年の5月で終了になるタイミングでもありました。

そんな折、北上市から黒岩小学校の廃校にあたって使用の打診をいただきました。

素敵な校舎とスペースで願ってもないお話ですが、「広すぎる！」ことでした。使用するとすればかの会社さんと共同では難しい、とはいえUTOだけで使うにはと迷いに迷いました。

学校が無くなることは本当に寂しい。何とか残したい。素敵な建物なのでなんとか出来るのであれば無理をしても使わせてもらいたい。ここへ通っていた子供たちや地域の皆さんにカシミヤセーターの出来る様を見てもらいたいと思いが沸きます。

私の勝手な計画、希望、理想の未来工場への思いは、明るく、生産効率が良くて職人が生き生きと仕事が出来るスペースに余裕がある工場。という身の程知らずの贅沢なものでした。生産の現場もブランドの一貫だから高級カシミヤに相応しい東北「綺麗



な工場を目指したい。そして、せっかく北上市にお世話になってふるさと納税の寄付も好調なので、北上市内で探す。もし北上になくても岩手県内で探すことにしていました。無謀と言われると思いますが、そもそも弱小のニットアパレルが山梨で自社工場を始めたことは、この旧黒岩小学校をお借りすることよりもっともつと無謀で、それこそ雲をつかむような話だったと思います。

北上市にきたのもご縁。この話が来たのもご縁。降って湧いたようなお話から始まった移転です。これから詳しい予算や計画は後付けです。夢なり希望は沢山あります。もちろん事業ですから、売り上げや利益は確実なことは分かりませんが、成功するまでやり続けるしかありません。「岩手の北上を世界の力シミヤの聖地にしたい」は変わリませんから。

工場が発展するかどうかはブランド・販売力次第です。ふるさと納税で毎年約2億円の寄付を頂けているのは答えの一つだと思います。王室や多くの世界トップの指導者を顧客に持つ、あの英国ロンドンサビルロウの老舗のハンツマンに取り扱って頂けるのも世界への第一歩です。

移転費用は予定より随分かかりましたし、移転した当初校舎の中はスカス力ですが、売り上げが伸びることに埋まってくいでしょう。家賃の高い東京での出荷やウェブサイトの業務も岩手の方に移転する方法もあります。

旧黒岩小学校が、「岩手から世界へ」の足かりになつてくれると信じています。うと

立地調印式と鬼剣舞



5月11日(土) 引っ越しした新工場の旧黒岩諸学校の多目的ホールで、北上市による立地調印式を盛大に開催して頂きました。

当初は移転に伴うお知らせの一環として記者発表の場を持たせたいという希望を北上市にお伝えしたら「立地調印式を開催しメディアの方々に発表しましょう」と提案して頂き、計画がスタートしました。

江釣子から編み機などの設備の移動が終わわり、黒岩地区の自治振興会にご挨拶に伺った時に「鬼剣舞を披露しましょう」というお話を頂きました。

鬼剣舞は1300年前からここ北上地域で舞われている五穀豊穡や万民繁栄を願う念仏踊りが始まりで、仏の化身が鬼のような面をつけて勇壮に踊って邪気を払う踊りです。戦の出陣や凱旋の際にも舞われていたそうです。

北上市の男子は殆どが踊れるという程この地方では根付いている伝統芸能です。

そんな鬼剣舞を披露して頂けることは嬉しいことです。嬉しいのですが、東京の北上ふるさと会で毎年拝見しているの、舞う人はもちろん笛や太鼓など、準備に時間が掛かる、人手もかかることを知っていたので、狭いホールで舞って頂くには申し訳なさすぎると思っていました。「お一人でもお二人でも結構です」とお応えしましたが、結局8名の踊り手の鬼と4名の音楽で披露していただきました。

5月2週目の土曜日、この時期は多くの地域で行事が開催される中、この黒岩小学校の卒業生の皆さんが集まってくださって精一杯舞っていただきました。

土曜の休日にもかかわらず式には、八重樫市長、及川副市長、菊池市議会議長、黒岩自治会長他大勢の方々に出席頂き私たちが思っていた以上のスケールで、準備から仕舞い、司会の奥山課長をはじめ北上市の職員の皆様がやってく下さいました。感謝感謝です。

お陰様で、メディアの方もIBC岩手放送、岩手朝日テレビ、新聞社は地元の岩手日報、岩手日日を始め読売新聞、河北新報社、北上ケーブルテレビに取材を頂きました。

北上川の東の高台にあるので、窓からは田植えの終わった田んぼと緑の木々が望めます。

何より地域の皆さんが歓迎してくださっていることを本当に嬉しく思います。早速6月に地元の子供会の工場見学会から始めます。

想いでのホテルを旅する(七十八)

元 旅行屋のお勧め プリティッシュコロンビア・カナダ

グレイシャーパーク ロッジ

旅行屋時代はヨーロッパやアジアの旅が多くアメリカへ行く機会が無かったのがカナディアンロッキーは長年の夢でした。1990年、念願が叶ったアメリカ一周の旅の最後がカナダでした。ソルトレイクシティの空港で車を借りて、イエローストーンを訪れ、その後国境を越えてカナダに入りカルガリー経由でバンフに入りました。

長年の夢だったバンフスプリングスホテルに泊まり、ホテルのゴルフ場でプレイも出来て、おまけにマリインレイクでの釣りで50センチオーバーのマスも吊り上げるといびギナーズラックの大満足の時間でした。

針葉樹のカナダ松とカナディアンロッキー独特の鋭い岩山の中を走る車窓からのアイスフィールドパークウェイは圧倒される光景で、移動というより車窓が観光そのものです。

今まで経験したヨーロッパアルプスも険しい岩山でした。スイスからイタリアへ抜ける道は、ゴツゴツした黒い岩が迫りくねくねと曲がり通る人を圧倒する迫力の道ですが、そんな中でも岩山の間に緑の牧草や牛など人間の営みを感じられました。カナディアンロッキーは全く人を寄せ付けない厳しい美しさで人間はただ眺めるだけの存在です。



カナディアンロッキーの締めくくりはアサバスカ氷河体験でした。体験というよりも人間を寄せ付けない氷河に降り立ち氷河に触れるだけです。

雪上車でいざ氷河の上に。何処までも続く白い氷原は曇った空に溶け込んで不気味で怖いくらいです。氷河に降り立って、足元の氷の上をかなりのスピードで流れている透明な川にびつくりでした。

「バンクーバーまで頑張っても良いけど、市内のホテルは高いので田舎の方が安く泊まれるはず」と、予想を立て途中で泊まることを決めようと言いながアルバータ州からプリティッシュコロンビア州に入つてロジャー峠に現れたのがこのグレイシャーパークロッジでした。

ベストウエスタンマークだったのでモータールと思い飛びこんだのですが大正解のホテルでした。

バンフの高級ホテルには及びませんが日本人の私たちにとってはウッディタイプの立派なリゾートホテルでした。夕方にチェックインし早朝に出発ヴァンクーバーに向かいこのホテルを堪能できなかったのが心残りでもう一度訪れたいホテルですが、残念ながら既に閉鎖したようです。ネットで調べても出てきません。

30年以上も経つので仕方ないですが、少し寂しい。